

あ お ぞ ら

【第124号】 平成27年 秋季号

発行日 2015年12月10日

協力：朗読ボランティア 《ういろいろの会》



秋晴れの日帰り交流会……………生田緑地

10月25日快晴の秋の空の下、生田緑地への日帰り交流会が催されました。参加者は利用会員と介助の方14組24名、ボランティア会員17名の総勢41名でした。

午前8時30分三鷹市役所を出発、回り道をして、調布飛行場とその周辺に残された太平洋戦争時の戦跡である掩体壕（えんたいごう）跡を坂本ボランティアの説明を聞きながら、車中から見学しました。

生田緑地に到着後、D51蒸気機関車前に全員集合、記念写真（下の写真）を撮影。しばらく宙（そら）と緑の科学館付近を自由行動。参加者の多くは天体観察などを楽しみました。



プラネタリウムは全員参加で、宇宙と星の世界を満喫しました。

その後、配られたお弁当を手に、秋の日差しを浴びながら、思い思いの場所で昼食を楽しみました。



昼食後、自由行動で、岡本太郎美術館を鑑賞。多くの参加者は岡本太郎独特の作品に触れ、熱心に鑑賞していました。

15:00 予定通り帰途につき、いつもながらに車内では主に秋にまつわる歌を合唱しながらの旅となりました。また会員の皆様からは来年の交流会への期待の声もよせられていました。



本誌に寄せられた、日帰り交流会に参加された会員の声を掲載させていただきます。

先日は小春日和の一日、三鷹市役所からバスで川崎の“生田緑地”に連れて行って頂き、有難うございました。主人共々お礼申し上げます。

秋晴れの庭園で美味しくお弁当を頂き、館内に陳列してある自然の生物の生態を見たり、庭の自然を見たり、また自然研究で犠牲になられた方々の記念碑を見たり、本当に有意義な一日を過ごしました。

帰りの車中、みんなで幼き頃の歌を合唱したりして、ボランティアの方々には大変お世話様になりました。改めてお礼申し上げますとともに三鷹市の市政にも感謝しております。

又このような機会があれば、今度は泊りがけで何処かに連れて行って頂ければと思います。最後になりましたが、ボランティアの方々にも深く感謝いたします。

この様な機会がありましたら、皆様せいぜい長生きしてご一緒に行ける事を祈ります。

黒須 フジ



昨年より主人は、外出がままならない車いす生活となりました。“みたかハンディキャブ”の会には、今年9月に入会したばかりで交流会は初めての参加でした。

晴天に恵まれ秋空の下“生田緑地”を満喫しました。自宅までの送迎は有難く、沢山のボランティアさんの温かい心遣いに心より感謝申し上げます。“生田緑地”の雑木林に差し込む“木漏れ日”は美しく、そこを抜けると“岡本太郎美術館”が有りました。館内をゆっくり巡

り楽しみました。夫婦共にリフレッシュできた一日でした。

塚田 千恵子

株式会社
サカイ・ヘルスケア

私たち毎日の生活を支え、人を明るくする
元気にする福祉用具を提案します。

- 福祉用具販売
- 住宅改修
- 福祉用具貸与

定休日
日曜・祝日
年末年始



<サカイ・ヘルスケア三鷹店>
三鷹市下連雀9-3-15
Tel 0422-42-6811 Fax 0422-41-2722

☆みたかハンディキャブ緊急連絡先☆

* 事務所時間外「17:00～翌9:00、日祭日」で発生した翌日および当日朝のキャンセル等で緊急に連絡が必要な案件は緊急連絡先へ連絡をお願いします。なお、前日確認・予約はできません。

東垣副理事長・運行責任者 080-1102-7281

万一、上記連絡先で連絡が取れない場合のみ、下記にご連絡ください。

宮田理事長 090-4833-3541

吉野副理事長 090-5324-5744

野本副理事長 080-3256-8660

みたかハンディキャブ・スローガン 真心と笑顔で走る『あおぞら号』

新人(旧新人)ボランティア紹介

小林 孝

22年前に土日の運転ボラの経験者です。(平成5年のみたかハンディキャブの身分証明書が見つかりました)



きょうよう(教養ではありません)づくりと、それによって何らかの役に立つことができれば、との思いで出戻って参りました。

今年の6月初旬に6日間12件(5名の先輩によるご指導)の実習を経て、即実践の場をいただいで現在に至っております。

ようやく過度の緊張からは抜け出せたかなと思うこの頃ですが、ご利用される皆様に安心をお届けできるような運転をこころがけて参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

第37回福祉バザーのご報告

第37回福祉バザーは11月29日(日)三鷹市役所中庭で、晴天のもと行なわれました。市役所正面の寒い場所が今年の売り場でした。冷たい風が吹きましたが、参加ボランティア全員奮闘のもと、提供された品物を売りつくすことができました。

会員の皆様はじめ多くの方々に物品の提供を頂きました事、厚くお礼申し上げます。

今年の売り上げは30,000円余になりました。今後のキャブの活動のため、大切に使用させていただきます。



相馬からのお便り

みたかハンディキャブでは去る7月25日、禅林寺龍華会基金様より、新しいD号車をご寄贈いただき、旧D号車を相馬市福祉協議会に贈ったことは、前号で、ご報告したとおりですが、この度、相馬市福祉協議会より、その後のD号車の活躍についてのお便りが届きましたので、掲載させていただきます。

貴法人から7月25日に寄贈いただいたリフト付きワゴン車は、本会が運営するデイサービスセンターの送迎用の車両として使用させていただいています。

90,000km以上走行した車とは思えないほど、内装や外観がキレイなので、日頃から手入れをしっかりと行なっていたんだと感じました。

利用者さん達からは「車内が広々としていて乗り心地も最高」との声が聞かれ、とても喜んでいるようです。

今までは、リフト車が不足していて、車いす利用者さんの受け入れを制限していましたが、この車のおかげで送迎にゆとりができ、利用を希望される重度の方々を受け入れることができるようになりました、これからも大事に使わせていただきます。

本当にありがとうございました。

社会福祉法人相馬市社会福祉協議会
事業課 課長補佐 森 武彦



キャンセル料徴収実施についてのお知らせ

運行利用料金改定の際、お知らせしましたキャンセル料について、平成 28 年 4 月 1 日より徴収を実施させていただくこととなりました。

運行前日 13 時までにキャンセルのお申し込みがあった場合は、キャンセル料は無料です。キャンセルの際には、早めにご連絡いただくよう、お願い申し上げます。

運行前日 13 時以降のキャンセルについては、キャンセル料として、一律 500 円をいただきます。

なお、キャンセル料は、当該事項のあった、直近の運行時に集金させていただきますのでよろしくお願いたします。

事務所よりのお知らせ.....

年末年始のご利用お申し込みのスケジュールに注意下さい。

ハンディキャブ事務所は、12 月 27 日(日)～1 月 3 日(日)までの間、お休みさせていただきます。つきましては、年末年始のお申し込み締切日に関しては別紙でお知らせしているとおりますが、くれぐれもご注意の上、ご予約の申し込みをお願い致します。

編集後記

平成 27 年冬季号をお送りします。早いもので、師走を迎えました。ハンディキャブも仮の事務所に移って早くも 9 カ月。利用会員の皆様にご不便をおかけしながらも、なんとか日々の活動をのりきってまいりました。これも皆様のお力添えの賜物と、感謝申し上げる次第です。

この冬は暖冬の傾向と伝えられていますが、気温の変化は激しいようです。どうか、皆様におかれましては、お体を大切に、新しい年を迎えられますよう、祈念申し上げます。

「あおぞら」もこの一年、無事お手元にお届けできたこと、皆様のご協力によるものと感謝致します。 T

発行 NPO法人 みたかハンディキャブ

〒181-0013

三鷹市下連雀 8-6-15-404

TEL 0422-41-0185

FAX 0422-41-0274

E-mail : mcab3@jcom.zaq.ne.jp

ホームページ : みたかハンディキャブ

名刺・はがき・封筒・
チラシ等の印刷
(データ持込可)

印章・各種ゴム印
ラミネート加工等
全てがスピード対応!!

とにかく便利なお店です。
是非一度ご来店ください。
<http://seibundo-n.com>

文具・事務用品

誠文堂

新青梅街道



TEL: 042-422-9447
西東京市谷戸町2-9-3